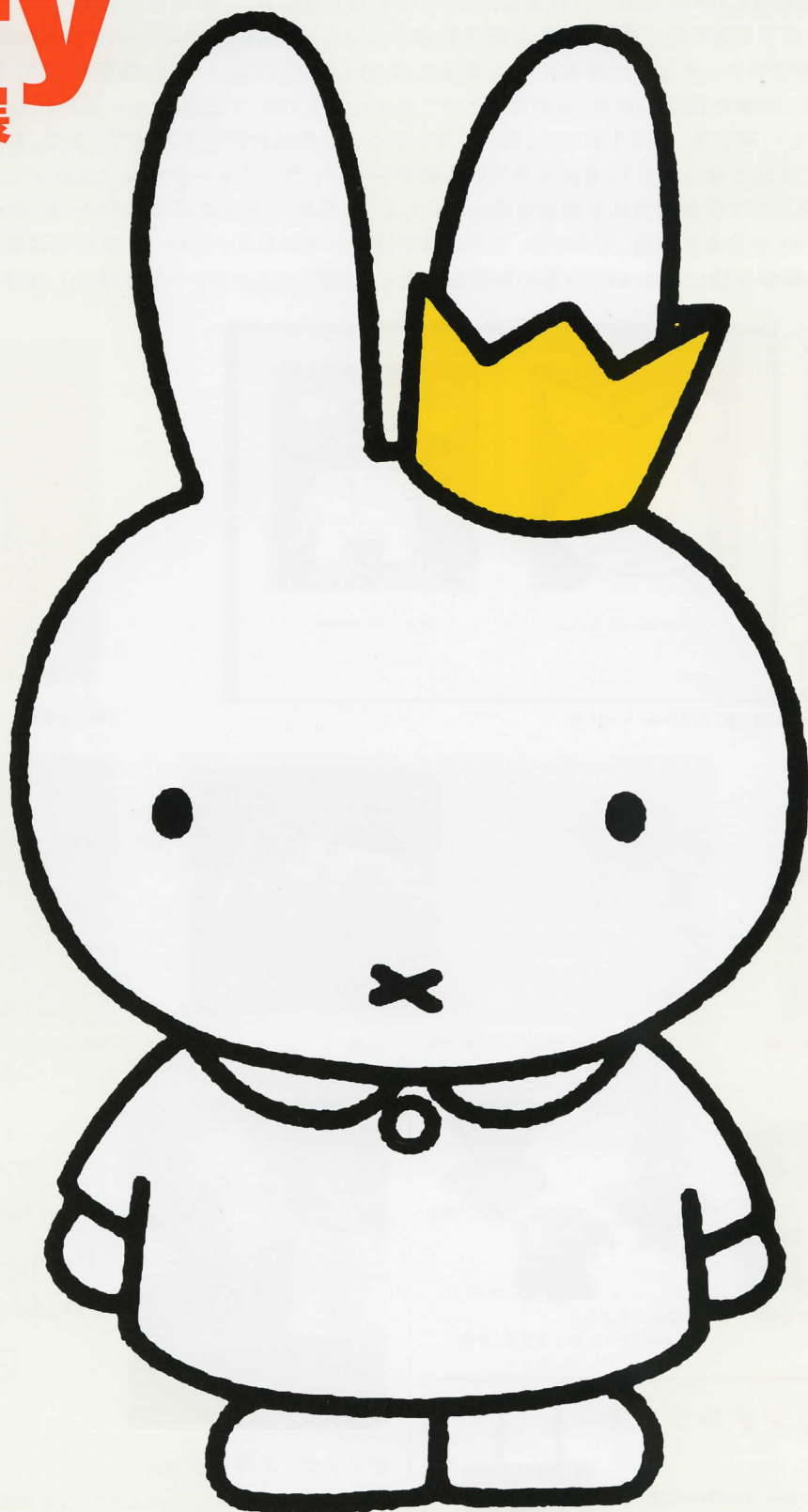


50 years with
miffy
ミッフィー展

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館

新・高松市誕生記念



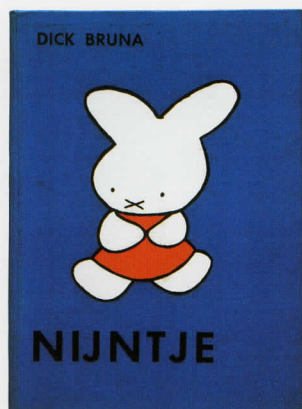
2006年7月21日(金)ー9月3日(日)

会場=高松市美術館

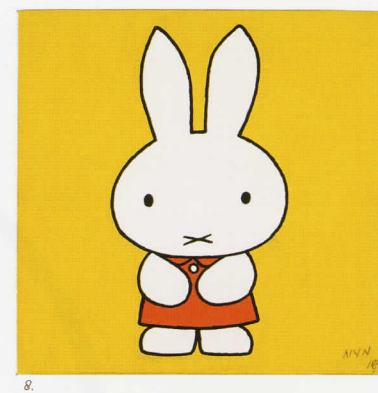
休館日=月曜日／開館時間=火～金曜日:午前9時30分～午後7時、土・日曜日:午前9時30分～午後5時
(入室はいずれも閉館30分前まで、初日は午前10時開展式)／主催=高松市美術館、朝日新聞社
KSB瀬戸内海放送／後援=オランダ大使館／協賛=EPSON、ふるな倶楽部／協力=KLMオランダ航空
講談社、福音館書店／企画協力=ディック・ブルーナ・ジャパン、Mercis bv／入場料=一般1,000円(800円)
高・大生500円(400円)、小・中生300円(240円)※()内は前売りおよび団体20名様以上の料金 ※65才以上の高齢者
(長寿手帳等が必要)・身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料 ※9月2日(土)は、小中高生入場無料

初期から近作まで、スケッチや原画など150点日本初公開

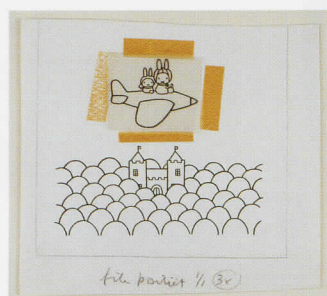
2005年、ミッフィー（うさこちゃん）が絵本の中に生まれて50周年を迎えました。この節目を記念し、ミッフィーの半世紀にわたる創作の秘密と、世界的な広がりを取り返ります。世界各地で開催される50周年記念事業（miffy 50th anniversary）の中核として、数多くの貴重な原画やスケッチなどが日本で初公開される、かつてないスケールの展覧会です。本展では、まず1955年にミッフィーが初めて登場する、日本未刊行の絵本『ちいさなうさこちゃん』（第1版）を紹介、さらに日本に初めて紹介された記念碑的作品『ちいさなうさこちゃん』（第2版、1963年）から近作『うさこちゃんのはたけ』（2004年）まで、主な絵本の原画、スケッチ、印刷原稿など150点を超す作品を展示します。またオランダ人の作者ディック・ブルーナさんのスタジオを再現し、オリジナル映像も交えながら、シンプルな色と形が生み出される過程を明らかにします。立体人形アニメ「ミッフィーと おともだち」シリーズからも、撮影用の人形やスタジオセットを日本初出品。そのほか、世界各国で愛されているミッフィーを、各地での活躍ぶりが楽しいプロダクトや翻訳本などで紹介し、50周年を祝います。いくつもの世代を超えて、心安らぐミッフィーの世界をご堪能ください。



最初のミッフィー／『ちいさなうさこちゃん』（第1版）絵本から 1955年



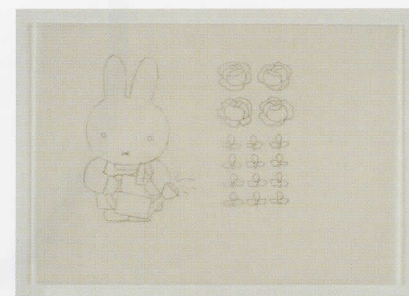
『ちいさなうさこちゃん』（第2版）原画 1963年



『うさこちゃんひこうきにのる』原画 1970年



『うさこちゃんひこうきにのる』印刷原稿 1970年



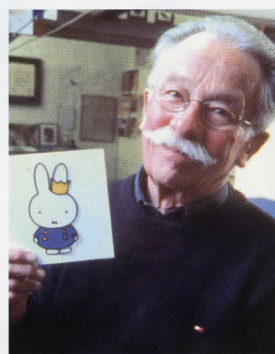
『うさこちゃんのはたけ』スケッチ 2004年



『うさこちゃんのはたけ』印刷原稿 2004年



立体人形アニメ
「ミッフィーと おともだち」から



A happy time at
'Fifty years with
miffy'!
Dick Bruna

ディック・ブルーナさん

1927年、オランダ・ユトレヒトに生まれる。グラフィック・デザイナーとして手がけた「ブラック・ベア」シリーズのポスターや装丁で人気を集める。1950年代からはミッフィーを代表とする絵本を中心に創作活動を行い、100冊以上のタイトルは全世界で8,500万部以上が翻訳出版されている。

Illustrations Dick Bruna © copyright Mercis bv, 1953-2006
'Miffy and friends' © copyright Mercis Media bv, all rights reserved www.miffy.com

「ミッフィー展」オリジナルグッズを販売します

シンプルなデザインが人気のメーカー「Delfonics」
が手がけるステーションナリーや雑貨のほか、
記念ぬいぐるみやウオッチも販売します。

ミッフィー展公式ホームページ
<http://www.asahi.com/event/miffy/>

※実際の商品は
多少異なる場合
があります。



Delfonicsのトートバッグ 1,470円(税込)

Takamatsu City Museum of Art 高松市美術館

〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250
<http://www.city.takamatsu.kagawa.jp/647.html>

■交通案内
◎JR四国→JR高松駅下車、南へ徒歩15分
◎こてでん→瓦町駅・片原駅下車、徒歩10分
◎バス路線（ショッピング・レインボー循環バス）
→紺屋町バス停下車、徒歩3分
■駐車場
◎美術館地下に公営駐車場（有料、乗用車144台収容）



■関連イベント

◎学芸員によるギャラリー・トーク（観覧券が必要）
日時：7月22日（土）
午後2時
2階展示室にて

◎ワークショップ（申込締切7月25日）
日時：8月8日（火）、9日（水）、10日（木）
各日午前10時～正午（小学校低学年以下コース）と
午後1時30分～4時（小学校高学年以上コース）
会場：美術館3階講座室
講師：川崎展子先生（美術作家）
費用：受講料400円と別途材料費が必要です
※お申し込みの詳細は美術館までお問い合わせください。

◎美術館ボランティアcivi（シヴィ）による
ギャラリー・トーク（観覧券が必要）
会期中毎日曜日の午前11時～午後2時（1日2回）
2階展示室にて

<次回催物のお知らせ>

イサム・ノグチ
世界とつながる彫刻展
9月29日（金）～11月12日（日）